

～地域の個性を育て、健やかに暮らせるようにする事業～

公共交通の再編による新たな交通モードの連携事業



- JR 3 駅等の交通結節点の機能強化や、幸田町内の公共交通（エコたんバス、チョイソコこうた）の役割分担を明確にした新たな公共交通の再編によって、公共交通の効率性・利便性の向上を図り、新たな交通モードの連携による生活の足の確保及び地域交流の促進、地域の活気を創出します。
- 公共交通の充実により、地域内の交流が活発化し、地域経済の振興に繋がります。また、商業施設へのアクセスが向上すれば、消費が促進され、地元企業や商店の活性化にも繋がります。



エコたんバス

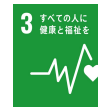


チョイソコこうた

寄附目標金額：17,850,000円
(総事業費：35,700,000円)

～地域の個性を育て、健やかに暮らせるようにする事業～

坂崎コミュニティライド事業プロジェクト



- 坂崎コミュニティライドは、幸田町坂崎区にお住まいの高齢者が健康で生き生きと暮らしていくため、地域の有志のボランティアドライバーがマイカーに高齢者を同乗させて移動を提供する取組です。ガソリン代実費の算出や利用者とドライバーのマッチングは、名古屋大学が開発したシステムを導入しています。
- ボランティアドライバーである住民が主体的に、坂崎コミュニティライドの運営やルールメイキング、地域の課題の検討を行っており、住民自らの手で、公共交通を補完するボランティア輸送という交通サービスを「共有財」として運営する「地域自治」の先進的な取組です。



ドライバーのマイカーから降りる様子



お買い物サークルに参加した高齢者

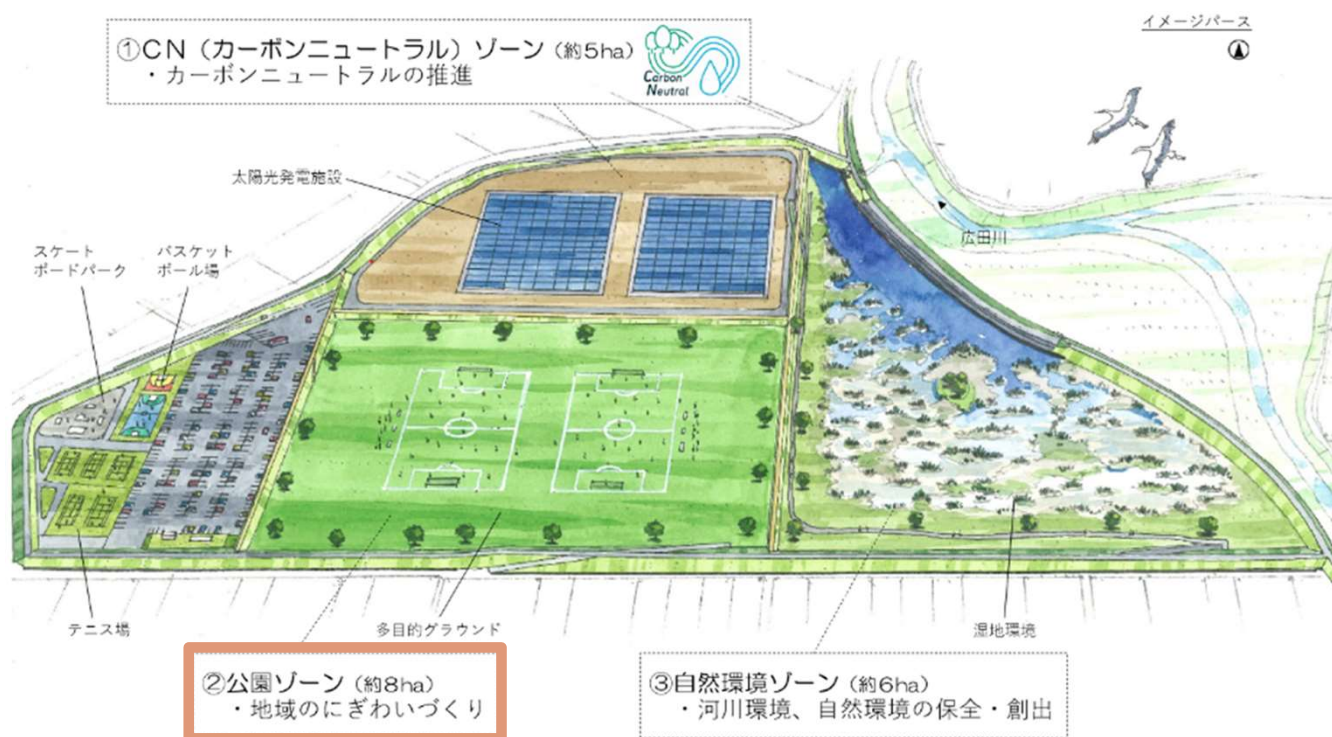
寄附目標金額：1,400,000円
(総事業費：1,400,000円)

～地域の個性を育て、健やかに暮らせるようにする事業～

菱池遊水池 未来共創プロジェクト



- 幸田町の中心に位置する菱池遊水池は、洪水時に浸水被害を軽減する重要な治水施設ですが、平常時は約19haという広大な上部空間を活用し、太陽光発電施設（カーボンニュートラルゾーン）、多世代が交流できるスポーツ拠点（公園ゾーン）、環境学習ができる拠点（自然環境ゾーン）を整備します。



- 本事業は愛知県と幸田町の広域連携事業であり幸田町は多世代が交流できる「スポーツ拠点」を整備します。これにより町内外からの誘客を図り、定住促進やものづくり企業の雇用創出、地場産業の活性化を目指すとともに、本市の魅力発信とまちづくりにつなげます。

寄附目標金額：35,860,000円
(総事業費：71,730,000円)

～子どもを育て、みんなを元気にする事業～

全児童生徒 1人1台タブレット端末更新事業



- 文部科学省が提唱するGIGAスクール構想の実現に向け、令和2年度に全児童生徒に1人1台タブレット端末の整備を行いました。が、端末の耐用年数経過による故障やバッテリーの劣化等によるハード面の課題と高度化するICT活用や教育DX等の推進のために端末の更新が必要となりました（予定購入台数4,519台）。
- 近年のICT教育の高度化などにより、国の補助金の範囲内（5.5万円/台）において対応する端末購入費用等を賄うことが困難であること及び教員用のタブレット端末（4,519台の内318台）は補助対象外であるため、企業の皆様からのご寄付により「質の高い教育環境」へのアップグレードに活用させていただきます。



寄附目標金額：150,620,000円
(総事業費：304,650,000円)

